

平成 22 年 2 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 22 年 2 月 18 日 (木) 午後 2 時 40 分～午後 4 時 30 分

2. 場 所 岸和田市立公民館 3 階 講座室 4

3. 出席者

委員長 毛利 高二 委員長職務代理者 坂田 忠義
委員 宮崎 慶次 委員 川岸 靖代 教育長 永本 定芳

4. 事務局出席者

教育次長兼教育総務部長	西田 寛	生涯学習部長	池阪 雄宏
学校教育部長	樋口 利彦	生涯学習課長	鍋谷 佐和子
総務課長	柿本 邦彦	スポーツ振興課長	元廣 秀晴
学校管理課長	児嶋 英幸	郷土文化室長	近藤 利由
学校教育課長	谷 桂輔	図書館長	松田 周光
産業高等学校事務長	宮崎 信男	総務課参事	阪田 京子
総務課参事	植田 和幸	総務課参事	赤井 敏明

開会 午後 2 時 40 分

前回会議録について異議なく承認された。本会議録署名者に宮崎委員を指名した。
傍聴人 0 名。

報告第 6 号 八木南小学校への寄付について、報告第 7 号 「いきいき市民のつどい」の結果について、報告第 8 号 岸和田城天守閣次期展示について

○ 毛利委員長

報告第 6 号 八木南小学校への寄付について、報告第 7 号 「いきいき市民のつどい」の結果について、報告第 8 号 岸和田城天守閣次期展示については、書面にて報告とします。質疑、意見等がありましたら発言願います。

○ 毛利委員長

報告第 7 号のいきいき市民のつどいは、やはり参加者は高齢の方々が多いのですか。

○ 鍋谷生涯学習課長

はい、高齢の方もいますし、家庭教育学級の学級生の人たちもたくさん参加していただいております。

○ 坂田委員長職務代理者

自主学習グループの「いっしょにね」というのは、どんな内容の学習をしているのですか。

○ 鍋谷生涯学習課長

ノーマライゼーションのことについてで、障がい者とともに暮らすことについてです。

○ 坂田委員長職務代理者

何人位いるのですか。

○ 鍋谷生涯学習課長

在籍者数は、21名です。活動の一環として月3回位、学校へ行き、紙芝居の実演やお話などの活動も行っています。

○ 毛利委員長

他に何か報告はございませんか。

○ 宮崎産業高等学校事務長

産業高等学校から2件、報告させていただきます。

まず、1件目は、既に報道機関からも出ておりますが、産業高等学校で盗難事件が発生いたしました。内容は、1月31日と2月6日の未明に不審者が窓ガラスを割り、校舎内に侵入し、教員の机をこじ開け、中の金銭を盗むという事件です。1回目は体育館横の教官室内で10万円余りの被害額でした。2回目は、職員室にて同じような手口で40万円余りの被害でありました。現在、警察にて捜査をしていただいている状況です。対策としては、金銭を置かないこととし、必要な場合は事務室の金庫に保管することを徹底します。なお、盗難にあったのは現金のみで、個人情報の関係には被害がなかったことを確認しています。また、校長から教員へは、今後このようなことのないように厳しく訓示しております。

次に、2件目の報告は、2月16日、17日の2日間にわたり22年度の全日制課程前期試験の入学者選抜の受付を終了いたしました。商業科定員160名のところ244名、情報科定員80名のところ108名、デザインシステム科定員40名のところ64名の申し込みがありました。合計募集人員3学科で280名のところ416名の申し込みということで、競争率は約1.49倍となっています。ちなみに、昨年度は417名でしたので、1名減ということで昨年度と同様ということになります。また、この試験につきましては、2月23日に実施いたします。

○ 宮崎委員

入学者選抜について、高校で競争率が約1.5倍というのは、高いレベルだと思います。

○ 坂田委員長職務代理者

盗難に関しては、学校には現金を置かないよう徹底してほしいですね。

○ 宮崎産業高等学校事務長

はい、十分注意したいと思います。

○ 毛利委員長

パソコン等の個人情報についても注意していますか。

○ 宮崎産業高等学校事務長

教頭が中心になって、情報流出しないよう注意喚起しているところです。今後の対策も検討しています。

○ 永本教育長

校長とも話をしましたが、個人情報のことが学校として一番大きな問題になりますので、念入りに徹底をしてもらっています。

○ 宮崎委員

手持ちの少額のお金は、やむを得ないところもあるが、何十万円となると少し大きいのではないかと思います。

基本的には、通帳で管理をするのがいいのですが、個人の通帳を作ると誰のお金かが分からなくなるので、団体名を前に付けて、担当者の名前で通帳を作れば税金の問題もないのではないかと思います。

○ 宮崎産業高等学校事務長

授業料や入学金など公金については、きちんと通帳管理をしていますが、今回のような教員の個人のものや部活動用のお金については管理不十分で申し訳ないと思います。

○ 毛利委員長

次に、案件に入ります。

議案第4号 補正予算要求について（『地域活性化・経済危機対策臨時交付金』及び、『地域活性化・きめ細かな臨時交付金』の活用事業）

○ 毛利委員長

議案第4号 補正予算要求について（『地域活性化・経済危機対策臨時交付金』及び、『地域活性化・きめ細かな臨時交付金』の活用事業）、事務局から説明をお願いします。

○ 柿本総務課長

これにつきましては、国の平成21年度1次補正予算による『地域活性化・経済危機対策臨時交付金』の事業費確定に伴う減額補正、及び、国の平成21年度2次補正予算で計上された『地域活性化・きめ細かな臨時交付金』を活用し教育環境の充実を図るためとして、平成22年第1回定例市議会に歳入・歳出補正予算を要求するものです。

歳入歳出予算補正見積書及び繰越明許費は別紙のとおりですが、課ごとの事業は学校管理課が7事業、生涯学習課が2事業、スポーツ振興課が5事業、産業高等学校が2事業となっております。

ります。

(別紙資料を説明)

- 毛利委員長
説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。
- 宮崎委員
マイナスということは、残余金が出たということですか。
- 西田教育次長兼教育総務部長
マイナスというのは、昨年6月市議会にて議決を得た補正予算の中で、今回、学校のICT関係で契約が終わり、差金が生じたためそれを国に返還をするためのものです。プラスについては、国の2次補正を活用し、事業をおこなうためのものですが、今回は、今年度の事業実施が困難なため、平成22年度に事業が行えるよう繰越しを行う構成となっています。
- 宮崎委員
電子黒板ですが、およそ1台いくら位のものですか。
- 児嶋学校管理課長
1台、70万円程度です。
- 毛利委員長
何台を設置するのですか。
- 児嶋学校管理課長
1校に3台なので、小中学校あわせて35校あるので、105台となります。
- 毛利委員長
余った予算で、さらに購入は出来るのですか。
- 西田教育次長兼教育総務部長
国からは、事業計画どおりということなので、出来ません。
- 宮崎委員
学校管理課のところ、小中学校に太陽光発電導入事業としてそれぞれ2,700万円とあるが、何校を対象としているのか。
- 西田教育次長兼教育総務部長
小中それぞれ1校ずつの分です。
- 宮崎委員
売電出来る程のものなのか。
- 永本教育長
売電するほどの規模にはならないと考えます。エアコンを付けずに、比較的電気消費の少ない夏の時期の電気をまかなえる程度だろうという試算です。
- 宮崎委員
今回の増額補正について、市の持ち出しはあるのか。

- 西田教育次長兼教育総務部長
ほぼ、国の補助、今回の2次補正の交付金でまかなわれます。
- 毛利委員長
芝生化はどこについて進めていく考えなのか。
- 永本教育長
幼稚園については、進めて行きたいと考えており、小学校については、地域の方々がボランティアで芝生も含めて面倒を見ましょうという受け皿を作って、そこに投入していくことなので、押し付けるものではないと考えています。
- 毛利委員長
芝生はいくら位のものか。
- 児嶋学校管理課長
1平方メートルあたり、5,300円程度です。
- 宮崎委員
現在、水道以外に井戸水を使用している学校はあるのか。
- 西田教育次長兼教育総務部長
学校で井戸水を使用しているところはありません。土生中学校で雨水をトイレで使用しています。
- 宮崎委員
芝生は作るのはいいが、管理に水道代等の費用がかかるというのでは困るのではないですか。
- 児嶋学校管理課長
芝生化して1年目ですが使用水量は、芝生化前の方が料金が高かったとの報告を受けています。まだ正確な資料は出ていませんが、400～500平方メートル程度であれば誤差の範囲におさまると今のところ考えています。
- 毛利委員長
他に質疑、意見等がないようですので、本件について、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。
(異議なし)
- 毛利委員長
ご異議がないようですので承認します。

議案第5号 平成22年度教育費予算要求について

- 毛利委員長
議案第5号 平成22年度教育費予算要求について、事務局から説明をお願いします。
- 柿本総務課長
概要は、平成22年度第1回定例市議会に「平成22年度教育費歳入歳出予算」を要求するも

のです。予算額については別紙のとおりですが、担当の課は3部7課、図書館、産業高等学校です。

(別紙資料を説明)

- 毛利委員長
説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。
- 坂田委員長職務代理者
歳入の1ページにある学校支援地域本部というのは、どういうものですか。
- 鍋谷生涯学習課長
これは、中学校区を1つの単位として、地域の人たちが学校の応援団になるという事業です。
- 毛利委員長
今日の新聞で、岸和田市の一般予算が700億円程度と掲載されていたが、その他の予算は国、大阪府の補助金等と考えていいのか。
- 西田教育次長兼教育総務部長
国庫、府支出金と授業料等や借入金などがあります。
- 坂田委員長職務代理者
市債は、毎年どの位の額なのか。
- 西田教育次長兼教育総務部長
市としては、交付税等で足りない部分について、将来にその償還が可能な中で考えており、返す以上に借入れないという方向は堅持しています。
- 毛利委員長
ふるさと納税は、どの位とみているのか。
- 西田教育次長兼教育総務部長
少しはあるようですが、今回の歳入として、10万円を計上しています。
- 永本教育長
他の地方公共団体でもそうですが、支出を削っても、収入が落ちる状況が続いている。
- 毛利委員長
新聞にも掲載がありましたが、中学校給食の予算を計上していますね。
- 西田教育次長兼教育総務部長
はい、学校管理費の中に300万円を計上しています。
- 永本教育長
中学校給食実施に向けて300万円と新聞掲載もあったが、市長公約ですので、きちんと吟味していくということでは、中学校給食のあり方について、現在行っているスクールランチのことも踏まえ精査しながら今後のあるべき姿を調査する費用としています。
- 坂田委員長職務代理者
そのための検討委員会のようなものを立ち上げる予定なのか。

○ 西田教育次長兼教育総務部長

委員会については、これから検討したいと考えております。まず、アンケート等による客観的な立場での調査を行いたいと思います。これにつきましては、現状の弁当持参方式を支持する意見もあり、幅広く意見を集約して進めていく方向で考えています。

○ 毛利委員長

他に質疑、意見等がないようですので、本件について、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

(異議なし)

○ 毛利委員長

ご異議がないようですので承認します。

議案第6号 平成23年度岸和田市立産業高等学校全日制及び定時制の入学者選抜の主な日程について

○ 毛利委員長

議案第6号 平成23年度岸和田市立産業高等学校全日制及び定時制の入学者選抜の主な日程について、事務局から説明をお願いします。

○ 柿本総務課長

概要は、平成23年度の産業高等学校全日制及び定時制の入学者選抜に係る出願期間等日程を定めるものです。府立高校にあわせた内容になっています。

(別紙資料を説明)

○ 毛利委員長

説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。

○ 毛利委員長

質疑、意見等がないようですので、本件について、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

○ 委員

(異議なし)

○ 毛利委員長

ご異議がないようですので承認します。

議案第7号 平成22年度教育方針(案)について

○ 毛利委員長

議案第7号 平成22年度教育方針(案)について、事務局から説明をお願いします。

○ 谷学校教育課長

概要ですが、教育基本法の趣旨にのっとり、平成22年度教育方針を策定し、教育の振興に

関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るものです。

(別紙案を説明)

- 坂田委員長職務代理者
『はじめに』の部分はあまり変わっていないのですか。
- 谷学校教育課長
若干、平成20年社会教育法改正を追加記載しています。
- 坂田委員長職務代理者
中ほどにある学びの連結というのは、小中学校の学習内容の連携を意味しているのか、市民の方には、少し分かりにくいのではないですか。
- 樋口学校教育部長
連携から接続という言葉も最近よく使われているところですが、しっかりと学びの段階を経て幼稚園から小学校、小学校から中学校へと結びつけていこうという意図です。一般的な言葉として指摘いただきましたので、なじみのある言葉に考えさせていただこうと思います。
- 宮崎委員
連携よりも連結の方が、さらに進んでいるというイメージがある。
- 樋口学校教育部長
連携か接続かを考えさせていただきたいと思います。また、幼稚園から小学校は学びの連続性という言葉がよく出てきます。
- 永本教育長
生涯学習の部分で、ともに育むという表現は、学習者がともに育むなのか、まわりの人が互いに力を携えて育むという意味なのか。
- 西田教育次長兼教育総務部長
学習者が相互に育むということで、指導者とか学習者という区別をせずに触れ合う中で、どちらも育むようなイメージでしょう。
- 永本教育長
互いに育むという表現が適切になるのでは。
- 樋口学校教育部長
市の第2次生涯学習計画の中にこの言葉が出ておりました。
- 鍋谷生涯学習課長
第2次生涯学習計画では、ともにということも、お互いにということも同じ意味合いとして使っています。生涯学習の世界では、みんなが先生であり、生徒であるということからのものと考えます。
- 永本教育長
また整理をして下さい。このままでもいいと思います。
- 坂田委員長職務代理者

市の生涯学習計画との整合性をもつ必要があると思いますので、そういう視点で文章標記の検討をしてもらったらいいのではないのでしょうか。

○ 毛利委員長

文言での検討はありますが、全体としては、これでどうでしょうか。

○ 樋口学校教育部長

なお、この教育方針は、平成 22 年第 1 回定例市議会の文教民生委員会に報告させていただく予定としておりますので、よろしくをお願いします。

○ 毛利委員長

他に質疑、意見等がないようですので、本件について、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

○ 委員

(異議なし)

○ 毛利委員長

ご異議がないようですので承認します。

議案第 8 号 人事案件について

○ 毛利委員長

議案第 8 号 人事案件については、非公開が適当と考えますがいかがですか。

(委員の同意意見あり)

○ 毛利委員長

非公開への賛同がありましたので、議案 8 号 人事案件については、非公開とします。関係者以外は退席願います。

(関係者以外退席)

(審議)

閉会 午後 4 時 30 分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員